



薬物乱用についてのご相談等は
次の窓口をご活用ください

1 薬物の乱用防止啓発・相談窓口

福岡県薬務課麻薬係 TEL 092-643-3287
✉no-drugs@pref.fukuoka.lg.jp
又は最寄りの県保健福祉（環境）事務所

2 薬物依存の相談

福岡県精神保健福祉センター TEL 092-582-7500
北九州市立精神保健福祉センター TEL 093-522-8729
福岡市精神保健福祉センター※ TEL 092-737-8829
(※火・木曜日10:00~13:00)
県内の医療機関は「福岡県 依存症専門医療機関」で検索

3 薬物110番

福岡県警察本部暴力団対策部薬物銃器対策課
TEL 092-641-4444 又は最寄りの警察署

4 厚生労働省（薬物相談専用電話）

九州厚生局麻薬取締部 TEL 092-431-0999
九州厚生局麻薬取締部小倉分室 TEL 093-591-3561

= 制作協力 =
福岡県警察本部生活安全部少年課

= 発行 =
福岡県保健医療介護部薬務課
TEL : 092-643-3287
FAX : 092-643-3305

<イラスト>
大黒 剛 合同会社Jake Style心理相談所 代表

大麻使用のきっかけは？

近年、大麻の検挙補導者数が増加しています。
●大麻に関する実態調査結果（福岡県警）
福岡県内で大麻取締法違反により検挙補導された少年への調査では、**きっかけは「誘われて」**の割合が高くなっています。

●薬物使用に関する全国住民調査
（国立精神・神経医療研究センター）
隔年で実施している一般住民を対象とした全国調査を通じて、**大麻使用の生涯経験率が上昇していること、大麻使用に誘われる経験を持つ人が増加したとともに、大麻使用を容認する考えを持つ者も増加していることがわかりました。**

大麻は想像以上に身近に忍び寄ってきていますので、気をつけてください。

誘われたときの断るコツ！

▼ ハッキリ・キッパリ！



俺は、そういうのいらねえよ

▼ その場から離れる



今日は帰るわ

誰一人薬物に依存しなくていい 社会を目指して

薬物に興味があるあなたへ

薬物に助けを求めないで
「助けが必要だからって、弱いわけじゃない」

周りの友達・仲間へ

だけど困っている人は「助けて」が言えない
だから、周りに困っている友達がいたら
ちいさな悩みでも良い、
困っている友達を、
頼れる大人のもとへ
連れてきてほしい
「困っている人がいるよ」って。
みんなには、その力がある。



子どもと関わる大人へ

そして、受け取るべき大人もしっかりと
受け止める力をつけよう。
誰かが誰かを助けられる社会。
「つながり」「CONNECTION」へ

これが、薬物乱用に
打ち勝つ、
最も身近で
最も有効な方法です。



薬物入口チェック

- 毎日楽しくない
- 誰もわかってくれない
- いいことがないと感じる
- 悲しいことが多い
- なんだか寂しい
- 自分なんて生まれてこなければよかった

4個以上当てはまる人は、要チェックです。

薬物から福岡県の大事な子どもたち、みんなの
ことを守るために、必要なものは「強い心」では
ありません。

大切なのは、相談する勇気です。

みんなのことを待っている大人がいます。



<相談機関>

福岡県警察本部生活安全部少年課
少年サポートセンター
・福岡少年サポートセンター TEL 092-841-7830
・中央少年サポートセンター TEL 092-588-7830
・北九州少年サポートセンター TEL 093-881-7830
・久留米少年サポートセンター TEL 0942-30-7867
・飯塚少年サポートセンター TEL 0948-21-3751
又は最寄りの警察署の少年係

少年用大麻再乱用防止プログラム

大麻をやめたくて困っている人はいませんか？
大麻をやめるプログラムとして、福岡県では19歳
以下の少年（性別問わず）を対象とした大麻再
乱用防止プログラムワークブック「**F-CAN（エフ
キャン）**」を作成しました。
大麻再乱用防止プログラム（実施機関：県警少
年サポートセンター）では、大麻に関して少年が抱
える様々な問題について、「F-CAN」を用いて
一緒に向き合い、大麻の再乱用防止を支援しま
す！



【相談先】
福岡県保健医療介護部
薬務課麻薬係
電話：092-643-3287
下記の啓発サイトにも
相談フォームを準備しています。

福岡県薬物乱用防止啓発サイト
<https://www.no-drugs-fukuoka.jp/>

福岡県 薬物

検索





薬物乱用についてのご相談等は
次の窓口をご活用ください

1 薬物の乱用防止啓発・相談窓口

福岡県薬務課麻薬係 TEL 092-643-3287
✉no-drugs@pref.fukuoka.lg.jp
又は最寄りの県保健福祉（環境）事務所

2 薬物依存の相談

福岡県精神保健福祉センター TEL 092-582-7500
北九州市立精神保健福祉センター TEL 093-522-8729
福岡市精神保健福祉センター※ TEL 092-737-8829
(※火・木曜日10:00～13:00)

県内の医療機関は「福岡県 依存症専門医療機関」で検索

3 薬物110番

福岡県警察本部暴力団対策部薬物銃器対策課
TEL 092-641-4444 又は最寄りの警察署

4 厚生労働省（薬物相談専用電話）

九州厚生局麻薬取締部 TEL 092-431-0999
九州厚生局麻薬取締部小倉分室 TEL 093-591-3561

= 制作協力 =

福岡県警察本部生活安全部少年課

= 発行 =

福岡県保健医療介護部薬務課
TEL : 092-643-3287
FAX : 092-643-3305

<イラスト>
大黒 剛 合同会社Jake Style心理相談所 代表

大麻使用のきっかけは？

近年、大麻の検挙補導者数が増加しています。

●大麻に関する実態調査結果（福岡県警）
福岡県内で大麻取締法違反により検挙補導された少年への調査では、**きっかけは「誘われて」の割合が高くなっています。**

●薬物使用に関する全国住民調査（国立精神・神経医療研究センター）
隔年で実施している一般住民を対象とした全国調査を通じて、**大麻使用の生涯経験率が上昇していること、大麻使用に誘われる経験を持つ人が増加したとともに、大麻使用を容認する考えを持つ者も増加していることがわかりました。**

大麻は想像以上に身近に忍び寄ってきていますので、気をつけてください。

誘われたときの断るコツ！

▼ ハッキリ・キッパリ！



俺は、そういうのいらねえよ

▼ その場から離れる



今日は帰るわ

誰一人薬物に依存しなくていい社会を目指して

薬物に興味があるあなたへ

薬物に助けを求めないで
「助けが必要だからって、弱いわけじゃない」

周りの友達・仲間へ

だけど困っている人は「助けて」が言えないだから、周りに困っている友達がいたら
ちいさな悩みでも良い、困っている友達を、頼れる大人のもとへ連れてきてほしい
「困っている人がいるよ」って。みんなには、その力がある。



子どもと関わる大人へ

そして、受け取るべき大人もしっかりと受け止める力をつけよう。
誰かが誰かを助けられる社会。
「つながり」「CONNECTION」へ

これが、薬物乱用に打ち勝つ、最も身近で最も有効な方法です。



薬物入口チェック

- 毎日楽しくない
- 誰もわかってくれない
- いいことがないと感じる
- 悲しいことが多い
- なんだか寂しい
- 自分なんて生まれてこなければよかった

4個以上当てはまる人は、要チェックです。

薬物から福岡県の大事な子どもたち、みんなの
ことを守るために、必要なものは「強い心」ではありません。

大切なのは、相談する勇気です。

みんなのことを待っている大人がいます。



<相談機関>

福岡県警察本部生活安全部少年課
少年サポートセンター

- ・福岡少年サポートセンター TEL 092-841-7830
- ・中央少年サポートセンター TEL 092-588-7830
- ・北九州少年サポートセンター TEL 093-881-7830
- ・久留米少年サポートセンター TEL 0942-30-7867
- ・飯塚少年サポートセンター TEL 0948-21-3751

又は最寄りの警察署の少年係

少年用大麻再乱用防止プログラム

大麻をやめたくて困っている人はいませんか？
大麻をやめるプログラムとして、福岡県では19歳以下の少年（性別問わず）を対象とした大麻再乱用防止プログラムワークブック「**F-CAN（エフキャン）**」を作成しました。
大麻再乱用防止プログラム（実施機関：県警少年サポートセンター）では、大麻に関して少年が抱える様々な問題について、「F-CAN」を用いて一緒に向き合い、大麻の再乱用防止を支援します！



【相談先】

福岡県保健医療介護部
薬務課麻薬係
電話：092-643-3287
下記の啓発サイトにも
相談フォームを準備しています。

福岡県薬物乱用防止啓発サイト

<https://www.no-drugs-fukuoka.jp/>

福岡県 薬物

検索



